



国スポ応援 南部せんべい卓球大会 「南部 SENBEI-PON! 888 杯」ルール

「南部 SENBEI-PON! 888 杯」とは

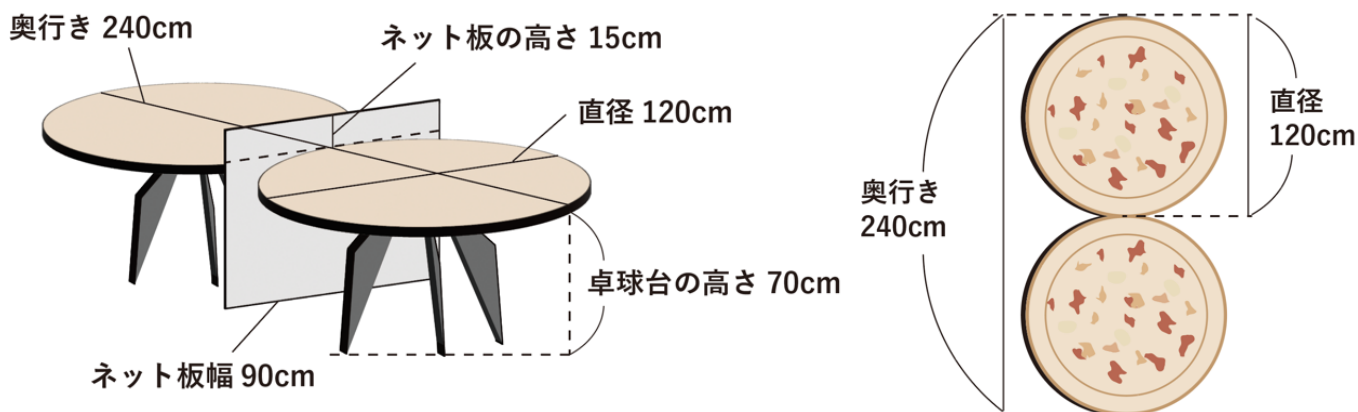
令和 8 年に青森県で開催される国スポ、そして、令和 8 年 8 月 8 日という「8」が 3 つ重なる記念すべき日を盛り上げるため考案された、八戸オリジナルのご当地卓球です。

南部せんべいをモチーフにした木のラケットを使用し、「8」の形をしたコートで卓球の試合を行います。一緒に盛り上げましょう！



■ 競技用具および使用方法

1. 卓球台は「8」型コートを使用。直径 120cm の円が 2 つ並んだ奥行き 240 cm、高さ 70cm のコート。コートの間には高さ 15cm、横幅 90cm の板を設置しネット板とする。
2. ラケットは南部せんべいをモチーフにした専用の木のラケットを使用。(自身のラケットはワークショップで制作) ラバーの貼りつけは禁止とする。
3. ラケットはどちらの面を使ってもよい。両面使用も可。
4. 球は一般の競技卓球で使用する直径 40mm の卓球ボールを使用。



■ 試合

1. 競技は団体戦とし、1試合につきシングルス2ゲームとダブルス1ゲームの3ゲームで構成する。
2. 団体戦の順番は、①シングルス（1回目）、②ダブルス、③シングルス（2回目）とする。
3. 1ゲームは11点先取とする。ただし、双方の得点が10点に達した時はデュースとし、以降2点差で上回ったチームを勝ちとする。
4. 第2ゲームが終了時点で2-0と勝負が決定した場合も、最後の第3ゲームまで実施する。
5. 各試合の選手のオーダーは競技当日の開会式前の受付で記入し提出する。試合ごとのオーダーの変更はできない。ただし、負傷等でその後の試合への出場が困難となった場合は変更を認める。
6. 競技中に負傷等により試合の継続が困難な場合には、審判の判断で中断してもかまわない。

■ 基本ルール

1. サーブまたはコートを選択は、試合前にじゃんけんで決定する。
2. サーブは1本交代で行う。
ダブルスのサーブ順はAチーム①→Bチーム①→Aチーム②→Bチーム②
3. サーブで打った球がテーブルに触れる位置や選手の立つ位置は自由とする。
4. ダブルスのレシーブはどちらの選手が受けても良い。（順番も自由）
5. サービスまたはレシーブした球が、ネット板に触れて相手コート側に入った時は有効とする。
6. 打球がテーブルのエッジ（角）に触れたものは有効とする。
7. ダブルスのラリーは交互に打つこと。（同じ人が続けて打たないこと）

■ 服装

1. 安全に楽しく競技できるものとする。（仮装なども大歓迎）

■ その他

1. 選手は試合中、選手席エリアで待機する。休憩は各自適宜取る。
2. 各自水分補給をこまめに行うこと。